

⑥ 友達のトラブルを解決する方法を練習しよう<小学校>



【場面①シナリオ】

A：ねえBさん、ちゃんとそうじしてよ。

B：は？ちゃんとやってるよ。

A：うそばかり。遊あそんでいたでしょ。

B：だから、ちゃんとそうじしてたって。うるさいなあ。

C：ちょっと待まって。何なに？どうしたの？なんかすごくもめてるけど。

B：私わたしはちゃんとそうじしていたのに、Aさんが私わたしに遊あそんでたって言うの。

A：だって、遊あそんでばかりでそうじやってないでしょ。

C：分わかった、分わかった。もめてるんだよね、今いま。

A：うん。

B：うん。

C：じゃあ、そのもめていることを解決かいけつしたいと思うんだけど、ちょっと話はなしに入はいらせてもらっていいかな。

A：うん。

C：Bさんもいい？

B：うん、いいよ。

C：ありがとう。じゃあ、いっしょに解決かいけつしていこう。

A：うん。

B：うん。

C：話はなしをきかせてもらまえう前に1つ、相手あいての話はなしを最後さいごまで大きくというルールを守まもってほしいんだけど。

Aさん、できる？

A：がんばってみる。

C : Bさんは？

B : じゃあ、私もがんばる。

C : よし、じゃあ、このルールを守って、話をきかせてね。
どっちから話をきこうかな。

A : じゃあ、私から言っていていい？

C : Bさん、Aさんから言ってもらっていていいかな。

B : うん、いいよ。

C : じゃあ、Aさんお願いします。

A : 私は、Bさんがちゃんとそうじをせずに、ふざけていたから注意したんだけど。

B : (話をさえぎるように) ふざけてません！

C : あっ、Bさん。Bさん、ちょっと待って。
約束したルール覚えてる？相手の話を最後まできくん
だったよね。

だから、ちょっとがまんしてくれるかな。

B : うん、そうだった。

C : その言いたかった気持ちとか、言いたかったことは覚えておいてね。次にBさんの番が回ってくるから、それまでちょっとまってね。

B : うん、分かった。

C : Bさん、ありがとう。

B : うん。

C : じゃあ、Aさん。続きをお願いします。

A : Bさんがちゃんとそうじをせずに、ふざけてたから注意したんだけど、Bさんはきいてくれなくて。

C : Bさんがふざけていて、ちゃんとそうじをしていなかったから注意したとAさんは言ってるけど、Bさんはどう？

- B：いや、私は^{わたし}ふざけず、ちゃんとそうじしてたよ。
それなのに、Aさんが^{へん}変な^い言い^いがかりを。
- C：Bさんはちゃんとそうじをしていた^いって^い言^いってるけど、
Aさん、どうかな？
- A：Bさんは、^{おな}同じ^{おな}ところばかりやってて、まじめにやっ
っているようには^み見えなくて。
- C：Aさんは、Bさんが^{おな}同じ^{おな}ところばかりそうじしている
から、まじめにやっているようには^み見えなかった^いって
言^いってるけど。Bさん、どうかな？
- B：^{たし}確かに、^{かんが}考え^{ごと}してたからまじめにや^みってない^{あそ}ように見
えた^{あそ}かもしれないけど、ふざけてたん^{あそ}じゃないし、遊
んでもなかつたよ。
- C：Bさんは、^{かんが}考え^{ごと}事をしながらそうじをしていた^{あそ}んだっ
て。Aさん、どう？
- A：^{かんが}考え^{ごと}事していた^しなんて^{あそ}知らなかつた。
- C：Aさんは、Bさんが^{かんが}考え^{ごと}事していた^しなんて^{あそ}知らなかつ
た^{あそ}んだ^{あそ}って。Bさん、どう？

⑥ 友達のトラブルを解決する方法を練習しよう<小学校>

【場面②シナリオ】



- A：ねえBさん！割り込まないで、ちゃんと後ろにならんでよ。
- B：は？割り込んでないよ。
- A：うそばかり。割り込んだでしょ。見てたもん。
- B：なんで？ちゃんとならんでたよ。うるさいなあ。
- C：ちょっと待って。何？どうしたの？なんかすごくもめてるけど。
- B：私はちゃんとならんだのに、私が割り込んだってAさんが言うの。
- A：だって、みんなならんでるのにBさんが割り込むから悪いんですよ。
- C：分かった、分かった。もめてるんだよね、今。
- A：うん。
- B：うん。
- C：じゃあ、そのもめていることを解決したいと思うんだけど、ちょっと話に入らせてもらっていいかな。
- A：うん。
- C：Bさんもいい？
- B：うん、いいよ。
- C：ありがとう。じゃあ、いっしょに解決していこう。
- A：うん。
- B：うん。
- C：話をきかせてもらおう前に1つ、相手の話を最後まで大きくというルールを守ってほしいんだけど。

Aさん、できる？

A：がんばってみる。

C：Bさんは？

B：じゃあ、私もがんばる。

C：よし、じゃあ、このルールを守って、話をきかせてね。
どっちから話をきこうかな。

A：じゃあ、私から言っていていい？

C：Bさん、Aさんから言ってもらっていていいかな。

B：うん、いいよ。

C：じゃあ、お願いします。

A：私は、Bさんが順番を守らずに列に割り込んできたから注意したのに、Bさんが怒って。

B：(話をさえぎるように) 割り込んでません！

C：あっ、Bさん。Bさん、ちょっと待って。
約束したルール覚えてる？相手の話を最後まできくん
だったよね。

だから、ちょっとがまんしてくれるかな。

B：うん、そうだった。

C：その言いたかった気持ちとか、言いたかったことは覚えておいてね。次にBさんの番が回ってくるから、それまでちょっとまってね。

B：うん、分かった。

C：Bさん、ありがとう。

B：うん。

C：じゃあ、Aさん。続きをお願いします。

A：Bさんが列に割り込んできたから、注意したの。

C：Bさんが列に割り込んだから注意したとAさんは言ってるけど、Bさんはどう？

- B：いや、私が^{わたし}列^{れつ}にならぼうとしたときは、後ろ^{うし}にだれもいなかったから、そこにならんだだけだよ。それなのに、Aさんが^{とつぜん}突然注意^{ちゆうい}してきて。
- C：Bさんは、後ろ^{うし}にだれもいなかったから、そこにならんだって^い言^いってるけど、Aさん、どうかな？
- A：後ろ^{うし}にもならんでいたよ。それなのにBさんがそこに入^{はい}ってきたから、注意^{ちゆうい}したんだよ。
- C：Aさんは、後ろ^{うし}にもならんで^{ひと}いる人がいたから注意^{ちゆうい}したって^い言^いってるけど、Bさん、どう？
- B：後ろ^{うし}にならんでいたのは知ら^しなかったな。
- C：Bさんは、後ろ^{うし}にならんでいたのは知ら^しなかったんだって。Aさん、どう？

友達のトラブルを解決する方法を練習しよう<小学校>



ワークシート

()年 ()組 ()号 名前

【トラブル解決のポイント】

ふたり まなか た
2人の真ん中に立つ

トラブルを解決するために、間に入ってよいか 2人にOKをもらう

あいて はなし さいご かくにん
相手の話を最後まできくことを確認する

ふたり いぶん かくにん こうご
2人の言い分を確認しながら交互にきく

じぶん かんが いけん た
自分の考えや意見を出さない

トラブルが解決しない場合は、大人の人に話す



トラブル解決のポイントを使って練習をしよう。

【場面】

そうじをまじめにやっていたかやっていないかで、AさんとBさんがもめています。

それに気づいたCさんが2人に声をかけようとしています。

【場面】

列に割りこんだか割りこんでいないかで、AさんとBさんがもめています。

それに気づいたCさんが2人に声をかけようとしています。

【役割】

Aさん、Bさん・・・もめている役 Cさん・・・間に入る役 みまも やく 見守る役

練習をふりかえりましょう。

1. 私たちの班でえらんだ場面は () です。

2. Cさん(間に入る役)をして、できたところに をつけましょう。

トラブル解決のポイント	できた
ふたり まなか た 2人の真ん中に立つ	
トラブルを解決するために、間に入ってよいか ふたり 2人にOKをもらう	
あいて はなし さいご かくにん 相手の話をさいごまできくことを確認する	
ふたり いぶん かくにん こうご 2人の言い分を確認しながら交互にきく	
じぶん かんが いけん た 自分の考えや意見を出さない	

⑥ 友達のトラブルを解決する方法を練習しよう<小学校>

ふりかえりシート

()年()組()号 名前()

○今日の学習をふりかえりましょう。(当てはまるものを○で囲みましょう)

(1) 学習に進んで参加することができましたか？

できた だいたいできた あまりできなかった できなかった

(2) トラブル解決のポイントに気をつけて練習できましたか？

できた だいたいできた あまりできなかった できなかった

(3) 今日学習したことを、これからの生活に生かしていきたいと思いませんか？

思う 少し思う あまり思わない 思わない

(3)で選んだ理由をくわしく書いてください。

(4) 今日の学習の気づきや感想を書きましょう。
